



憲法の愛を  
まもりましよう

日本共産党北区議会議員

# さがらとしこ 区政レポート

2016. 8. 10. No. 1420.

ご相談はお気軽に  
TEL FAX とも **3905-0970**

さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団  
区役所内 3908-7144

① なんとこの暑さでしょう。台風の影響もあり、暑さがからだに貼り付く感じです。  
② リオ・オリンピックは夜遅い時間のライブ中継につきあっていると、寝不足に要注意です。

ヒロシ、ナガサキ、終戦の日、8月  
核兵器の使用を禁止する条約を  
結ぶことを求める「ヒバクシャ国際署名」  
がよびかけられました。

③ 戦争法廃止署名活動もひきつぎ  
広げながら、被爆国から世界の国々によびかける「国際署名」にも協力しよう。  
※ 2つの「署名用紙」は、さがらとしこ事務所に常備するとともに、回収もさせていただきます。



2016/08/08

「象徴としての務め難しく」  
8日、国民にビデオメッセージ

④ 生前退位の意向を示された天皇。そのことには直接ふられることはありませんでしたが、「次第に進む身体の衰えを考慮する時～」として、お気持ちをていねいに語られました。

「政治の責任を真剣な検討が必要」と、日本共産党の志位委員長。そして、「日本国憲法で生前退位を禁じているということは一切ありません」と。

〈写真：桐ヶ丘中央公園にて〉  
⑤ 参院選につく東京都知事選から、10日が経ちました。いろいろな感想、ご意見をありがとうございます。この「ポト」とともに「東京・後援会ニュース」をお届けします。

## シリア内戦避難 ギリシャ沖泳いでボート押しした



■ 鍛えた泳力  
昨夏は、生き抜くためにギリシャの海を泳いでいました。1年後の自分が、世

「ずっと私が夢見ていたことができた。すべてが素晴らしい。最高の舞台だった」と会心のレースを振り返りました。

五輪マークの入ったスイムキャップをかぶり、第1レースに登場。グレナダの選手と大接戦を繰り広げ、残り25秒付近から一かきごとに引き離しました。5人中トップ。1分9秒21でした。

リオデジャネイロ五輪で初めて結成された難民選手団のトップを切って、シリア出身のユスラ・マルディニ選手(18)が6日、競泳女子100メートルバタフライ予選に出場しました。

2016. 8. 8.付  
「しんぶん 赤旗」日刊

# 難民選手「夢」の力泳



競泳女子100メートルバタフライ予選に出場した難民選手団のマルディニ選手=6日、リオデジャネイロ (AFP時事)

「落ち着く日」  
その後、ドイツで人生の再設計をはかり、練習を積むなかで難民選手団に選ばれます。今大会は自由形でも出場を予定しています。  
「(五輪では)すべての夢をあきらめないでほしいと伝えたい」  
使命感と正義感あふれる18歳は、平和になった祖国代表としての東京五輪出場を、次なる目的地に定めま

地域のまちづくりの課題について、  
今号から連載します。(選挙中は落ちついて、ご報告をまじえました。)

「まちづくり住民の会」で報告し封。  
8/24(木) 2時~ 桐ヶ丘西地区  
41号棟のとなりの集会所



# まちづくりの課題について(その1.)

今号では、桐ヶ丘のオ6期計画の中から、  
北区と東京都が示した**区民センター整備**について

おなじ、「北区基本計画」の中に位置づけが

① 6月と8月にお届けした「さがらとしレポート」の、東京都都市整備局資料(H28)のうち、「全体建替計画図」(左下)と、「スケジュール」(右上)をあわせて紹介する。

建替工期	~H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
第1~5期	建てかえ事業として、H8年から始まる										
第6期	6月16日に初めて示された計画内容		都市計画手続 環境アセスメント 等			→					

## 桐ヶ丘団地全体建替計画図

① 6月16日(木)の北区議会建設委員会で、北区と東京都が説明した内容が、自治会長会でも8/3、説明がはじまりました。

特別養護老人ホーム  
高齢者在宅サービスセンター  
地域包括支援センター  
児童館  
育成室



新都知事就任となった8月2日(火)、私は、そのはしめ都議とともに、都の都市整備局などを訪れ、申入れもいたしました。

北区は、この区域に区民センター整備を予定と発表

はじめに「スケジュール」表のように、都営桐ヶ丘団地に現在、居住されている方は、第5期工事が完了すると、すべて新しい建物に移転ということになります。耐震化とバリアフリー化(おぼの様にエレベーター有)。

オ6期計画の基本方針について、都は、6/16(木)の北区建設委員会で、「土地の有効利用を図り、高層化、集約化により創出された用地を活用し、生活の中心地の開成を図る」と説明しました。(鎮は旧桐北小のあとに建設中の59号棟)



**創出用地A地区**(現在、商店ともに生活の中心地の開成。建替前の都住が多々ある場所です。)を図るとして、都は、この地区は、民間活力の導入も視野に入れつつ、北区から求められた**区民センター**の整備をおこないたいと説明しい村。

**区民センター** ①区内には、浮間、昭和町、田端、上十条、十条台、神谷、滝野川西、滝野川東、豊島、東十条、赤羽北、王子の12カ所。

**区民センター内にある施設**  
①赤羽北には、地域振興室、ふれあい館、ホール(オホね)、和室、音楽練習室、会議室など。  
②図書館や老人いこいの家、保育園を併設も有り村。

**声** 「なぜ、北区の持っている土地を活用しないのでしょうか。」  
「お風呂のある区民センター、図書館も」などなど。